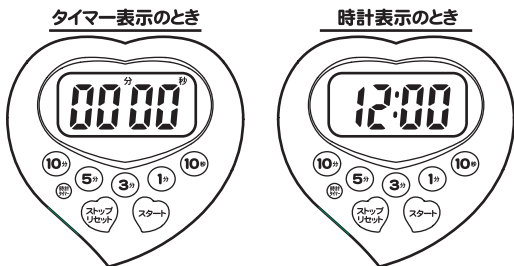


取扱説明書



○電池をセットしたときの初期表示は、タイマー表示です。

○タイマー表示のとき、時計/タイマーキーを押すと時計表示に切り替わり、もう一度押すとタイマー表示にもどります。

※時計は12時間表示で午前/午後の表示はありません。※時計表示のときは“:”マークが点滅します。※キーを押すごとに“ピィ”とクリック音がします。

カウントダウンタイマーとしてご使用になる場合

●タイマー表示にします。(お使いになる前にストップ/リセットキーを押して表示を“00分00秒”にリセットしてください。)

●ご希望の時間を、10分・5分・3分・1分・10秒キーを押してセットしてください。(10秒～99分50秒までセット可能です。)※キーは押し続けると数字が早送りになります。

●次にスタートキーを押してください。(表示は1秒ごとにカウントダウンします。)

※カウントダウン中にストップ/リセットキーを押すとカウントが一時停止します。スタートキーを押すとカウントダウンを再開しますし、ストップ/リセットキーをもう一度押すと“00分00秒”にリセットされます。

●表示が“00分00秒”になるとアラームが鳴ります。(最大約30秒間鳴ります。)

※表示は“00分00秒”からカウントアップを開始します。※どのキーを押してもアラームは止まります。(このときリピート機能により、もとのセット時間に再セットされます。)

※“00分00秒”にリセットする場合は、スタート/リセットキーを押してください。

※カウントダウン中に時計/タイマーキーを押して時計表示にしてもカウントダウンは継続しています。

カウントアップタイマーとしてご使用になる場合

●表示を“00分00秒”にリセットしてからスタートキーを押します。秒単位でカウントアップしストップウォッチとしてご使用になれます。(最大“99分59秒までカウントし停止します。アラームは鳴りません。)

※カウントアップ中にストップ/リセットキーを押すとカウントが一時停止します。スタートキーを押すとカウントアップを再開しますし、ストップ/リセットキーをもう一度押すと“00分00秒”にリセットされます。

時計としてご使用になる場合(時刻の設定方法)

●時計表示にします。

●ストップ/リセットキーを約2秒間押し続けると“時”が点滅します。スタートキーを押すと数字が加算されます。“時”を合わせてください。(スタートキーを押し続けると数字が早送りになります。)※10秒間、なにも操作しないと時計表示に戻ります。

●再度、ストップ/リセットキーを押すと“分”が点滅します。スタートキーを押すと数字が加算されます。“分”を合わせてください。(スタートキーを押し続けると数字が早送りになります。)※10秒間、なにも操作しないと時計表示に戻ります。

●最後に、ストップ/リセットキーまたは時計/タイマーキーを押すと時刻表示に戻ります。

※10秒間、なにも操作しないと時計表示に戻ります。

ストラップの取り付け方

●図示のように市販のストラップの紐などを取り付けることができます。

磁石の利用方法

●冷蔵庫の側面など平坦な磁性金属面に取り付けられます。

電池の交換方法

電池が消耗すると表示が薄くなるなど正確に作動しなくなります。このときは、新しい電池と交換してください。

使用電池：CR2032 (3V) × 1個 電池寿命：約1年 (1日1回30秒アラームを鳴らした場合)

1. 本体裏面の電池蓋をコインなどで「OPEN」の方向にまわして外してください。

2. 古い電池を楊子等の細い棒で取り出し、新しい電池を＋を間違えないようにして交換してください。

※付属の電池は出荷検査時の動作確認用の電池です。

(消耗している場合がありますのでご了承ください。)

※電池を交換した後は、時計がリセットされます。あらためて設定してからご使用ください。

⚠ 電池を廃棄する際は、お住まいの自治体の指導に従ってください。

警告

△電池を直接はんだ付け、ショート、分解、過熱、火に入れるなどしないでください。発熱、液漏れ、破裂の原因となります。

△万一、溶液が皮膚や衣服に付着した場合にはきれいな水であらいたがし眼に入ったときは水で洗った後、直ちに医師の治療をうけてください。

△電池は飲み込むと窒息や中毒のおそれがあり大変危険です。幼児の手の届かない所に置いてください。

△電池を廃棄する場合および保存する場合には、テープなどで絶縁してください。他の金属や電池と混じると発火、破裂の原因となります。

ご使用上の注意

△当製品は簡易的な防滴構造(IPX1)になっていますのでぬれた手でのご操作などが可能です。ただし、水中につけたり水をかけるようなことは絶対にさけてください。*製品に水滴がついている場合は早めにお拭き取りください。

△電池が消耗した時は必ず新しい電池と交換してください。消耗した電池を本体内部に放置しておきますと液漏れにより故障などの原因となります。

△極端な低温、高温、湿気が多いところでのご使用はさけてください。

△本体を分解したり、曲げたりしないでください。また、落としたり、強いショックを与えないでください。

△お手入れの際は、乾いた柔らかい布をご使用ください。シンナー、ベンジン等の揮発性溶剤は使用しないでください。

△キャッシュカードなど磁気カードや、フロッピーディスクなど磁気記憶メディアに近づけないでください。磁力の影響により、記憶されている内容が破壊されたり、正常に使用できなくなる場合があります。